



# ほけんだより 12月号



令和3年12月  
しいの木保育園  
看護師 鈴木



今年のカレンダーも残り最後の1枚となりました。子どもたちの大好きなクリスマス・お正月がやってきます。大人はあわただしくなりますが、子どもの生活リズムを乱すことがないように気を付けて過ごしたいものですね。

## 11月のしいの木保育園

11月は久しぶりに「登園届けが必要な感染症」の報告が以下の通りありました。

- \* ヘルパンギーナ 6名
- \* 手足口病 2名
- 疑い 2名

全国的にも季節はずれの夏風邪が流行したようです。

気温などが関係したと言われてはいますが、1年を通して感染症はあると意識し、過剰な対策ではなく基本の手洗い等の対応をしていきましょう。さらに小児は身体を強くすることが一番の感染予防策です。栄養・睡眠・生活習慣を整えましょう。



## 『ともだち』

谷川俊太郎:作 の絵本を知っていますか？その中の詩に「ともだちってかぜがうつってもへいきだっていってくれるひと」というのがあります。インフルエンザ、コロナウイルス等々…。気を付けて過ごしていきますがお互い様の気持ちも子どもたちに伝えていきたいです。

## 日本脳炎ワクチンの供給不足

国内2社で製造している日本脳炎ワクチンは2021年1月に1社のワクチン製造上の問題が確認され製造の一時停止により不足していました。出荷再開が12月の見込みといわれており、内科健診後に未接種の家庭へのお知らせも園より配布させていただきました。厚生労働省は1期初回の2回接種(3歳目安)を優先するよう呼びかけています。該当する家庭は気にかけておきましょう。

## 下痢の原因・・・は？

寒くなってくると増えてくる「下痢」症状。園では「2回以上下痢が続いた」場合お知らせのお電話をしていますが、流行の状況や食欲がない・元気がない等の様子が見られる場合にもお迎えをお願いすることがあります。

### 下痢を起こす病気

**ウイルス性胃腸炎**：ノロ、ロタ、アデノウイルスなど。\*子どもの下痢の原因で1番多い。

**細菌性胃腸炎**：サルモネラ、病原性大腸炎など（食中毒といわれるもの）

**感冒**：かぜやインフルエンザ

**その他**：食物アレルギー、乳糖不耐症など

消化機能が未熟なため食べ物で起こす下痢、抗生物質や抗菌薬の服用による下痢など様々です。

下痢＝病気ではありませんが、下痢により体力消耗や脱水につながる事がありますので注意する必要があります。

\* お薬の依頼が増えています。お薬の袋にも記名をお願いします。1日2回にできる場合は病院に依頼してください。

\* 予防接種後、当日の登園はお控えください。ご理解ご協力お願いいたします。